

講演会案内

第116回 栗崎ビジネスサロン(3月)

金沢市（経済局商工業振興課）主催の講演で無料*です

講師はリモートで講演し、聴講者は対面またはZoomで参加の予定

1. 日時・場所

令和4年3月24日(木) 18:30-20:30

金沢市ものづくり会館（金沢市栗崎町4丁目80番地1）



2. 講師

とみざわ あつし

富澤 淳 教授

公立小松大学 生産システム科学部 生産システム科学科 先進生産工学研究室

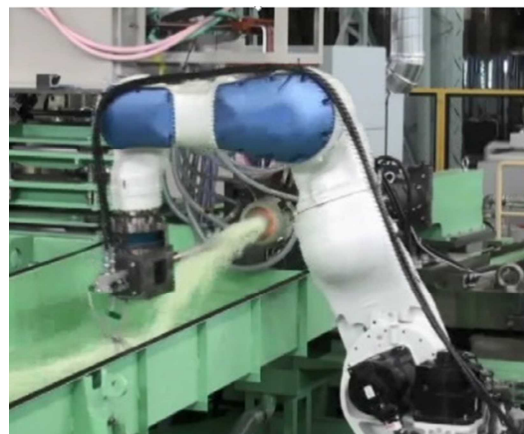
3. 演題と概要

次世代モビリティのフレーム構造を実現する加工技術
-3次元熱間曲げ焼入れ（3DQ）の開発-

自動車業界では、環境問題（CO2排出量削減）への対応と衝突安全性の向上が求められています。特に、近年バッテリーを搭載したハイブリッド車や電気自動車の改良が続けられています。これらの車両ではバッテリーが高重量となるため、高強度化による車体の軽量化や電池を保護するための堅牢な構造部材の実用化が重要です。

車体の軽量化と高強度化の要求に応えるため、3次元熱間曲げ焼入れ(Three-Dimensional Hot Bending and Direct Quench : 3DQ) 技術を開発しています。3DQは曲げ加工と焼入れを同時に実現するプロセスであり、鋼管を素材とした3次元の超高強度部品の製造が可能です。

講演では、自動車産業の動向を紹介するとともに3DQ技術の開発の概要と3DQの特長である部分焼入れを活かした自動車部品の吸収エネルギーの向上効果などを報告します。



3DQ試験機の外観（日本製鉄株式会社）

* 座席・資料等の準備の都合上、参加の旨（対面またはZoom参加）をご連絡ください。

連絡先：金沢市異業種研修会館 前川（maegawa@staff.kanazawa-u.ac.jp）Tel.076-240-1934